

大会長講演 医療情報学が医生物学を造る

11月6日(木) 14:45 - 15:45 A会場

座長 松村 泰志(大阪大学)

- 1-A-3-1 医療情報学が医生物学を造る
医療を編み、医生物学を革新するための情報学
高林 克日己(千葉大学医学部附属病院企画情報部)

**学会長講演 医療情報学会としての活動方針および診療情報連携の観点からみた医療
情報化のフレームワーク**

11月7日(金) 13:35 - 14:15 A会場

座長 大江 和彦(東京大学)

- 2-A-3-1 医療情報学会としての活動方針および診療情報連携の観点からみた医療情報化の要素
岡田 美保子(日本医療情報学会 会長)

特別講演 1 パーソナルゲノム、メタボローム、メタゲノム解析のシステム医科学への応用

11月6日(木) 13:30 - 14:45 A会場

座長 田中 博(東京医科歯科大学)

- 1-A-2-1 パーソナルゲノム、メタボローム、メタゲノム解析のシステム医科学への応用
富田 勝(慶應義塾大学 先端生命科学研究所)

特別講演 2 Advances in Data Mining for Biomedical Research

11月7日(金) 14:20 - 15:50 A会場

座長 津本 周作(島根大学)

- 2-A-4-1 Advances in Data Mining for Biomedical Research
Nada Lavrac (Jozef Stefan Institute University of Nova Gorica, Slovenia)

大会企画 1 医療情報学が未来を可視化する

11月7日(金) 09:00 - 10:30 A会場

座長 藤田 伸輔(千葉大学)

- 2-A-1-1 医療情報学が未来を可視化する ~ 超高齢社会における医療情報学の役割 ~
藤田 伸輔(千葉大学予防医学センター)

大会企画 2 世界のEHR

11月7日(金) 16:00 - 18:00 A会場

座長 高林 克日己(千葉大学), 木村 通男(浜松医科大学)

- 2-A-5-1 世界のEHR 日本のEHRの今後の方向を考える上での参考事例
高林 克日己(千葉大学医学部附属病院企画情報部)

2-A-5-2 Evolution of Electronic Health Record Systems in the Netherlands

Felix HJM Cillessen, Pieter F de Vries Robbé (Department of Primary and Community Care, Medical Informatics, Radboud University Medical Center, Netherlands)

2-A-5-3 Health Telematics Developments for a Health Supporting Infrastructure

Rolf Engelbrecht (ProRec Centre, Germany)

2-A-5-4 ITが基盤となっている韓国の健康保険制度

崔 東鎮 (健康保険審査評価院 医薬品情報分析部, 大韓民国)

大会企画 3 在宅医療連携とはなにか

11月8日(土) 09:00 - 10:30 A会場

座長 高林 克日己(千葉大学)

3-A-1-1 在宅医療連携とはなにか？

高林 克日己 (千葉大学医学部附属病院 企画情報部)

大会企画 4 医療情報技師プラザ

11月6日(木) 10:00 - 11月8日(木)14:00 展示ホール内特設会場